

良識ある保守主義・情報公開

吉田つとむ

町田市議会議員 無所属会派所属

<編集発行>

〒194-0011 町田市
成瀬が丘 1-14-12
サンホワイト E103-13
自宅 042-795-7361(fax 兼用)
市議会議員 吉田つとむ
yoshidaben@gmail.com



市議会議員選挙の結果と任期

吉田つとむは、2月15日の市議会議員選挙で再選

令和8年2月15日に町田市議選が終了し、新しい市議会議員36名が選出されました。ただし、2月16日から新しい議員の任期が始まるわけではなく、来現3月9日から新任期と言うこととなります。現職で立候補し、再選した場合は議員の任期に一日、一瞬の隙間もありませんが、新人の場合は当選証書をもって議員になるのはあくまで3月9日となるわけです。それまでは、令和4年に選出された議員が今回の選挙をまたいだ任期を務めているわけです。その間に市政の重要課題が起きた場合は、議会を招集して会議を開くことになります。議長が不在の場合、副議長が務めることになります。また、他の公務も副議長が務めることになっています。

他方、5期連続で町田市長を務めてきた石阪丈一市長の場合は3月8日まで任期があり、翌日から新市長の任期で、1か月間をかけて政権移行が行われるようになり、「事務引継ぎ」の手続き作業が旧来に比べ相当の余裕が出るものと思われます。ちなみに、アメリカの大統領選挙ではもっと長時間をかけて政権移行が行われています。ともあれ、新しい市長の業務がスムーズに行くよう、石阪市長が進んで協力していくことを願うものです。吉田つとむは継続して議員を務める立場から、議会の運営でレギュラーな事態が起きないように対応したいと思っています。(注:2/8作成の見込記事)



ブラインドサッカー日本選手権優勝戦

一般席予約申し込みし、優勝戦を観戦応援

第23回アクサブレイブカップブラインドサッカー日本選手権 FINAL ラウンド(町田)の決勝戦を観戦しました。地元の町田市立総合体育館がそうした大きな大会の決勝戦で使用されることは栄えある事柄だと思っています。



初めてブラインドサッカーを観戦したため、試合のルールも知らず、何人で戦うかも知りませんでした。名称の通り、目が見えない人がプレーするわけですから、音の世界のゲームです。ボールの中に鈴が入っているようですが、遠くからは音がしていることはほとんどわかりません。なぜなら、応援席の歓声や太鼓の音が大きく、ボールの鈴の音を聞きつける余裕は無いからです。見ていて、スピードとカンに基づくプレーが行われ、一般のサッカーとはまったく異なるスポーツのようでした。それは遠くからボールが来たり、足もとに来てはわからない時がある半面、自分の足でドリブルをして進める時は、すごいスピードで相手ゴールを目指します。他方で、守備から攻撃に移る時など、自分の前に障害物(相手が立ちふさがっているなど)の可能性があり、両手を突き出した感じで走っていました。ゴールキーパーは健常者が務めていましたが、両軍ともうまい人材が配置されており、なかなか点が入らないゲーム展開でした。結局、20分間の延長戦となりました。ようやく広島が1点を上げ、それで試合終了と思いましたが、あくまで20分間の延長でした。

町田市の公共施設で開催される全国規模大会の紹介

○支持政党なしの方々の代表=吉田つとむの基本理念は、良識ある保守主義です。

○吉田つとむは、「若者育成」をトップの政策に掲げています。

◎町田発技術を駆使使用した水耕栽培メロン 全国に広がる産地を結集、まずは日本一を決める

町田市議会の改選で新たな議員が誕生し、その議員による会派の構成が行われます。

若い世代の育成に全力をささげる
町田市議会議員(支持政党なしの方々の代表)

吉田つとむ



ブログ 個人HP



メールは
左記を読込
して送信



好評インターンシップは、第57期生が先行スタート。

臨時議会結果 (物価高騰対策の国交付金)

1月26日開催された臨時議会で審議した内容

主要な話題になっているのは、一人4000円に相当する国の交付金で、ポイント付与、あるいは現金の振り込みがあり、時節柄、ポイントの方が早くいきわたるといふものです。この部分は、健康福祉常任委員会で審議されました。

私が所属する総務常任委員会で審議した部分は、中小事業者に関する光熱水費と燃料費の昨年分の支出負担の上限2割の補填をするものでした。○物価高騰対策事業者支援事業 894,939千円

「光熱水費、及び燃料費の合計額の20%を給付する。」国の100%負担の給付による補助事業であり、商工会議所が事業を行い入札は無いものでした。費用は商工会議所に一括して支払い、総数で7000件を見込むものでした。そのために、当初、町田市から商工会議所に概算払いを行い、あとで清算する方法が取られることでした。商工会議所は対象事業者が4000件ほどあり、今回対象の子ども施設などを含めた全体の把握が最もスムーズと考えられたもので、個々の支払いは、法人も個人も対象とするとのことでした。なお、個々の業務は、商工会議所から専門の業者に委託するものですが、7000万円が手数料を含む形で支出される見込みでした。(他の委員発言を含めて記載)、委員会では全会一致で可決しました。この補正予算議案は、本会議でも全員可決でした。



第3回たま未来産業フェア開催

レーザー加工機と言う分野と横浜線沿線

毎年見学する第3回たま未来産業フェアが八王子で開催され、会場では町田市内企業を中心に見て回り、ユーチューブ動画でそれぞれの特色を語りました。周辺も含む多摩地域全体で総勢200社以上の企業が参加していました。また、今回の出展者から見ると、費用効果があったというところも出たのではないのでしょうか。少なくとも一般の入場が多数あってよかったですと思います。



立ち寄った一つのブースに、レーザー加工の技術を持った会社があり、株式会社 Quantec という会社は横浜線沿線で活躍していました。そこで社員の方から珍しい話を聞きました。この横浜線沿線は、NECのレーザー技術の拠点があり、光学レンズ分野に高い技術を持つニコンの工場もあり、それらを中心にレーザー加工の技術を有した企業が集まり、育ってきたというものです。その伝統が今後に活かされ、新たに世界に通用する卓越した技術開発を生み出しでほしいと期待をしています。

◎吉田つとむのインターンシップは1998年に開始、2026年1月末までに115名が参加しています。

◎57期生として、私立高校2年生の「古閑永都」さんのインターン研修体験記を掲載中です。講義が中心ですが、視察見学記も加えています。

*次期のインターンシップは、2026年春季第57期の受け入れで照会中です。